東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所 2025年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年10月15日(水)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、 発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。 当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を 本ホームページで公表しています。

2025年10月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器 (C)海水側ベント弁のシート漏えいについて】 当社運転員が、5号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器 (C)を待機状態にするため、満水確認をしていたところ、 海水側のベント弁から微量のシート漏洩があることを確認。 当該ベント弁の開閉操作により改善を試みたが、シート漏えい量に変化がないことを確認。 なお、当該ベント弁のライン配管へ閉止板の取り付けを実施し、5号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器 (C)に ついては運転に影響なし。 今後、当該ベント弁の点検を実施予定。	GШ	10月9日
2	【大型廃棄物保管庫における協力企業作業員の負傷について】 協力企業作業員が、大型廃棄物保管庫耐震補強工事において、鉄骨ボルト締めつけ作業中に左薬指を負傷。 救急医療室において、救急搬送の必要がありと判断され医療機関へ搬送。 搬送先の医療機関において、左薬指の縫合処置を実施。 なお、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	10月9日